

(別紙) 中部運輸局二次評価結果 令和6年3月21日付け中運交企第191号通知

自治体・協議会名	静岡県生活交通確保対策協議会
評価対象事業	地域間幹線系統 調査事業(計画策定)

二次評価結果

評価できる取組

- ・昨年度に続き、県内のバス及びタクシー事業者に対して燃料高騰や物価高騰に対する支援を実施し、公共交通の確保維持に努められたことを評価します。
- ・地域間幹線系統について、引き続き、関係する各市町の協議会の場で評価の共有を行っていることを評価します。
- ・昨年度の第三者評価委員会及び二次評価の助言を踏まえ、一日当たりの輸送量等の評価指標の追加のほか、評価項目の分類・整理や配点方法など、地域間幹線系統に係る評価基準等の見直しを進められていることが確認できました。
- ・令和6年3月の地域公共交通計画の策定に向け、静岡県地域公共交通活性化協議会にて協議等が進められていることを確認しました。

期待する取組

- ・地域間幹線系統の評価基準等の見直しに際しては、策定予定の地域公共交通計画に掲げる基本方針等との関係や運転者不足といった社会情勢などにも留意しつつ、見直しに係る検討が進められることを期待します。
- ・地域間幹線系統については、定期的な状況把握やレビュー、各市町の協議会の場における共有など、引き続き、仕組みとして取り組まれることを期待すると共に、その仕組みが計画に位置付けられることを期待します。
- ・策定予定の地域公共交通計画に基づき、持続可能で利便性の高い地域公共交通ネットワークの確保維持や利用促進などを図られることを期待します。
- ・運転者不足や運転者に係る働き方改革の動向も踏まえながら、国、市町、事業者等と連携しながら人材確保に係る取組や支援を進められることを期待します。